

ナイアガラムーンがまた輝けば ～大滝詠一ストーリーその1・その2～

〈全2回講座〉

開催日時

9/3・10/1(土)

14:00～15:30

講師：音楽評論家 萩原健太

1970年に伝説のバンド「はっぴいえんど」の一員としてデビューし、日本のポップ音楽シーンに多大な影響を与えた大滝詠一の功績を2回の講座で改めて振り返ります。

会場：大和市文化創造拠点シリウス6階生涯学習センター601 講習室

定員：30名(先着)

対象：18歳以上の市内在住・在勤・在学者(高校生を除く)

参加費：各回 1,000円

申込：2022年8月6日(土)10時から受付開始

※市外の方は、8月20日(土)10時から受付開始

生涯学習センター窓口または電話(046-261-0491)

主催：やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者)

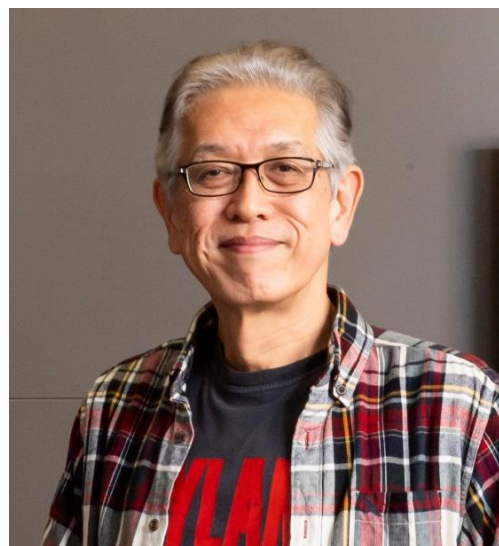
萩原健太(はぎわら・けんた)

1956年2月10日生まれ

1978年3月 早稲田大学法学部卒業。

同年4月早川書房入社。1981年6月 早川書房退社。

その後、音楽評論家/DJ/プロデューサーとして活動。



【主なプロデュース作品】

米米クラブ『Go Funk』『5 2/1』『米米クラブ』/鈴木雅之『Funky Flag』/五木ひろし『五木』/憂歌団『知ってるかい!?!』/山崎まさよし『Home』/FREEBO『Smoking Blues』『Blue Moon』等

1956年生まれ。音楽評論家、DJ。早稲田大学法学部卒業後、早川書房編集部勤務を経てフリーに。TBS系『三宅裕司のいかすバンド天国』(89～90年)やテレビ朝日系『タモリ倶楽部』内「空耳アワード」(93年～)の審査員なども担当。音楽評論の傍ら、音楽プロデュース、コンサート演出、作曲・編曲等も手がける。主なプロデュース作品は米米CLUB『Go Funk』、山崎まさよし『HOME』、憂歌団『知ってるかい!?!』、鈴木雅之『Funky Flag』など。主な著書に『70年代 シティ・ポップ・クロニクル』(エレキングブックス)、『ボブ・ディランは何を歌ってきたのか』(エレキングブックス)、『ザ・ビーチ・ボーイズ・ディスク・ガイド』(ミュージック・マガジン)、『ポップス・イン・ジャパン』(新潮文庫)、『はっぴいえんど伝説』文庫版(シンコー・ミュージック)などがある。

【申込】18歳以上の市内在住・在勤・在学の方(高校生を除く)

受付開始:8/6[土] 10時～

※市外の方の受付開始は、8/20[土] 10時～

生涯学習センター窓口または電話

TEL:046-261-0491

※ 天候や交通機関の運行状況及びその他不可抗力により、

開催が中止となる場合がございます。

※ 駐車場の数に限りがありますので公共の交通機関でお越しください。



アクセス:小田急江ノ島線、相鉄本線

大和駅から徒歩3分

主催:やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者)